

令和3年度第1回
朝霞市障害者プラン推進委員会議事録
令和3年5月28日

障害福祉課

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度第1回朝霞市障害者プラン推進委員会	
開 催 日 時	令和3年5月28日（金） 午前10時00分から 午前11時15分まで	
開 催 場 所	朝霞市役所 別館2階 全員協議会室	
出 席 者	別紙のとおり	
会 議 内 容	別紙のとおり	
会 議 資 料	別紙のとおり	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 会長による確認	
その他の必要事項	傍聴者 1人	

令和3年度第1回

朝霞市障害者プラン推進委員会

令和3年5月28日（金）

午前10時00分から

午前11時15分まで

市役所別館2階 全員協議会室

1 開 会

2 議 題

- (1) 第5次朝霞市障害者プラン進行管理について
- (2) 第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況報告及び評価方法検討
- (3) 今年度のスケジュールについて
- (4) その他

3 閉 会

出席委員（13人）

委 員 長	東洋大学	是 枝 喜代治
副 委 員 長	すわ緑風園	森 田 康 彦
委 員	NPO法人 朝霞市心身障害児・者を守る会	高 垣 和 美
委 員	地域で共に生きるナノ・朝霞	須 貝 孝
委 員	特定非営利活動法人 朝霞市つばさ会	菅 田 恵 子
委 員	特定非営利活動法人 彩の会	大 橋 陽 子
委 員	特定非営利活動法人 なかよしねっと	住 田 貴 子
委 員	特定非営利活動法人 ぷりずむ	木 舩 晴 子
委 員	あさか向陽園	篠 本 晃 広
委 員	社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会	白 木 順 子
委 員	社会福祉法人 朝霞地区福祉会	川 口 裕
委 員	市民（公募）	竹 田 悦 子
委 員	市民（公募）	近 岡 賢 二

欠席委員（４人）

委	員	朝霞市視力障害者友の会	坂	本	小	奈
委	員	朝霞市聴覚障害者協会	戸	田	康	之
委	員	歩の会	鈴	木	洋	子
委	員	埼玉県朝霞保健所	横	山		創

事務局（３人）

事	務	局	福祉部次長兼障害福祉課長	濱	浩	一	
事	務	局	障害福祉課主幹兼課長補佐	西	内	孝	至
事	務	局	障害福祉課障害給付係長	辻	哲	弥	

会議資料

- ・令和３年度第１回朝霞市障害者プラン推進委員会次第
- ・朝霞市障害者プラン推進委員会名簿（附属機関の委員名簿）
- ・朝霞市障害者プラン推進委員会条例
- ・朝霞市障害者プラン推進委員会傍聴要領
- ・資料１－１ 【Ａ票】第５次朝霞市障害者プラン平成３０（２０１８）年度～令和５（２０２３）年度
- ・資料１－２ 【Ｂ票】第５次朝霞市障害者プラン平成３１年度総括評価シート
- ・資料１－３ 【Ｃ票】第５次朝霞市障害者プラン 各課シート
- ・資料１－４ 評価の流れ
- ・資料２－１ 第５期朝霞市障害福祉計画の進捗状況（令和２年度実績）
- ・資料２－２ 障害福祉計画策定に係る実態調査及びＰＤＣＡサイクルに関するマニュアル（国資料 抜粋）
- ・資料３ 令和３年度スケジュール

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

◎1 開会

○事務局・西内主幹兼課長補佐

おはようございます。本日は御多用のところ委員の皆様には御出席を賜り、誠にありがとうございます。

まだお見えになっていない方がいらっしゃいますが、定刻となりましたので、令和3年度第1回朝霞市障害者プラン推進委員会を開催いたします。

私は、司会を務めさせていただきます、障害福祉課の西内と申します。よろしくお願いいたします。

本日は、委員17人中今現在13人の御出席をいただいております、会議成立定足数の過半数を満たしておりますことを御報告申し上げます。

また、会議録作成の都合です、御発言の際には挙手の上、お名前を名のってマイクのスイッチを押してから発言をお願いいたします。

本日は、今年度初回となりますので、委員の皆様には御所属とお名前などの自己紹介をお願いしたいと思います。

なお、本日は御欠席ですが、本年4月の人事異動によりまして、埼玉県朝霞保健所の小石川委員が横山委員に変更となっております。

それでは委員長、副委員長の順でお願いいたします。

○是枝委員長

委員長を務めさせていただきます、東洋大学の是枝と申します。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

○森田副委員長

おはようございます。すわ緑風園の園長の森田と申します。副委員長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○高垣委員

NPO法人朝霞市心身障害児・者を守る会の高垣と申します。よろしくお願いいたします。

○須貝委員

高次脳機能障害の家族会であります、地域で共に生きるナノ・朝霞の須貝と申します。どうぞ今日はよろしくお願いいたします。

○菅田委員

おはようございます。NPO法人の朝霞市つばさ会の代表理事をしております菅田と申します。
よろしく願いいたします。

○大橋委員

NPO法人彩の会の大橋です。よろしく願いします。

○住田委員

NPO法人なかよしねっこの住田と申します。法人の方では、生活介護事業所と障害児の放課後
クラブと子育て支援センターの三つの事業を運営しております。よろしく願いします。

○竹田委員

おはようございます。市民の竹田です。よろしく願いします。

○近岡委員

おはようございます。市民委員の近岡賢二と申します。よろしく願いいたします。

○川口委員

おはようございます。社会福祉法人朝霞地区福祉会児童発達支援センターみつばすみれ学園の川
口と申します。よろしく願いいたします。

○白木委員

おはようございます。朝霞市社会福祉協議会はあとぴあ福祉作業所、白木と申します。どうぞよ
ろしく願いいたします。

○篠本委員

おはようございます。埼玉県社会福祉事業団あさか向陽園、篠本と申します。よろしく願いい
たします。

○木船委員

おはようございます。NPO法人ぷりずむの木船と申します。よろしく願いします。

○是枝委員長

ありがとうございました。続いて、事務局の自己紹介をさせていただきます。

○事務局・濱次長兼障害福祉課長

皆様、おはようございます。朝霞市の障害福祉課長を先月ですね、4月からやらせていただい
ております濱と申します。どうぞよろしく願いいたします。障害福祉分野ですね、私はちょっと未
経験ではございますが、これから勉強に努めてですね、皆様と共に障害者施策の推進に努めたいと
思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

○事務局・西内主幹兼課長補佐

改めまして、おはようございます。障害福祉課主幹兼課長補佐の西内と申します。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

○事務局・辻係長

おはようございます。障害福祉課障害給付係長の辻と申します。前年度から引き続き担当させていただきます。よろしく願いします。

○事務局・西内主幹兼課長補佐

それでは、議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。

本日、机上に配付させていただきましたものがございますので、そちらの方から御説明させていただきます。まず、本日の「令和3年度第1回朝霞市障害者プラン推進委員会次第」となります。続きまして、朝霞市障害者プラン推進委員会名簿、「附属機関の委員名簿」と書いてあるものですね、こちらになります。続きまして、「朝霞市障害者プラン推進委員会条例」、両面刷りのものです。あと、「朝霞市障害者プラン推進委員会傍聴要領」、そして、資料1-3、C票というもの、ちょっと分厚いものでダブルクリップで止まっているものですね。それと、資料1-4「評価の流れ」、A4一枚ものでございます。

事前に送付させていただいたものが、改めまして確認させていただきますと、資料1-1、A票、2枚ものですね。資料1-2、B票と書いてあるもの、資料2-1「第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況」、これが8ページまであるものです。それと、資料2-2「障害福祉計画策定に係る実態調査及びPDCAサイクルに関するマニュアル（国資料 抜粋）」、これがちょっとページが抜粋なので飛んでいますけど、最後が70ページとなっているものですね。それと、最後に資料3「令和3年度スケジュール」、A4横のものとなりますが不足ですとかございましたら、お願いします。よろしいでしょうか。

また、議事進行の途中で、もしないということであれば追加させていただきます。

それでは、議事の進行については、本日配付の次第に沿って進行させていただきます。

ここから議事進行を是枝委員長をお願いいたします。

○是枝委員長

それでは、議事に入る前に、本委員会は原則会議公開の立場をとっております。先ほど開会前に傍聴希望者が本日1人いらっしゃると確認させていただいておりますが、会議の途中でも傍聴人がいらっしゃった際には、朝霞市障害者プラン推進委員会傍聴要領の規定に従い、随時、入室を許可いたしますので、その旨御了解いただければと思っております。

◎2 議題 (1) 第5次朝霞市障害者プラン進行管理について

○是枝委員長

それでは、議事に入ります。

議題の(1)「第5次朝霞市障害者プラン進行管理について」、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局・辻係長

そうしましたら、資料1-1、事前に送付させていただいたもの。それから、資料1-2、これも事前に送付させていただいたB票というものです。それと、資料1-3、今日机の上に配付させていただいたC票というものと、資料1-4「評価の流れ」というのを御用意させていただいて、まず、こちらの資料の説明からなんですけれども、第5次朝霞市障害者プランという平成30年から令和5年、2018年から2023年までの計画の中で、毎年委員の皆様には評価していただいているものなんですけれども、まず、このA票というものが全体の構成とか、施策ごとの評価とか、担当課とか、担当課の評価とかというものを記載するものでございまして、資料1-2のB票というのが、皆様から頂いたコメントを記載しているものでございます。C票というのが、これが個別の個票というか内容とか達成度を各課に記入していただいているものになっております。

すみません、事前に送らせていただいていた資料1-2、B票に入っている評価とか点数なんですけれども、ちょっと今年度の評価と点数がまだ集計ができておりませんで、B票に関しては、前年評価していただいた令和元年度、令和2年度に評価していただいた令和元年度のデータが入っておりまして、こちらに関しては、令和2年の12月の段階でこのB票の内容を各課に通知しまして、こういった評価が出ているので今後の事業の参考にしてくださいということで各課に通知してあります。

すみません、今申し上げたとおり、まだ集計、実はC票が全部出そろってなくてですね、今回C票ということで144項目、72ページあるんですけれども、出させていただいているんですけれども、ぱっと見ていただくと、まだ令和2年の実績が入っていない部分がありまして、そういうところがまだ出来切っていないところで申し訳ないんですけれども、それなのでA票の自己評価とか施策評価とか、そういうところがまだできていない状況です。申し訳ございません。

こちらに関してなんですけれども、C票が全て完成したらA票を全部完成させた上で皆さんにB票のコメントを頂くという流れで今までやっていただいていた、それをまとめたのが資料1-4の「評価の流れ」というものでして、一番上の評価の流れの枠の方に4月、5月頃で事務局「A票記入」というのがあって、すみません。本来であれば、この場で点数が入ったものとかをお渡しできればよかったんですけれども、ちょっと作業が遅れておりまして今それができなかったのもので、大変

申し訳ないんですが、こちらに関しては、後日完成したものを配付させていただきますので、それを見ていただいた上で評価をしていただければなと思っております。

C票もこれだけの量がありますので、今日この場で見てどうというのは多分なかなか難しいと思うので、あとでゆっくり見ていただきたいんですけども、今回、結構評価が「E」とか「D」とかという低い評価がちよくちよく散見されていまして、令和2年度、結構新型コロナウイルスの影響で事業自体がやっていなかったとか中止してしまったというものが多々ありまして、そういうのが、やはりどうしても指標からすると下がってきてしまっているという事情がありまして、ちょっと例年の評価の考え方と少し変わってくる可能性があるかなというところだけ、あらかじめ御承知おきいただければと思っております。

前回の会議でも少しお話したんですけども、社会福祉協議会の方に朝霞市の方でお願いしている事業というものが幾つかありまして、A票の「自己評価」というところにちょっと入れたんですけども、社会福祉協議会と調整しまして、「法人事業」と書いてあるものに関しては、社会福祉協議会の単独の事業という扱いで社会福祉協議会の方で評価していただくと。「委託」とか「指定管理」というものに関しては、市の方で評価していくというような流れになっていまして、すみません、ちょっとこれもですね、今ここの振り分けの調整がついたところでして、中身がまだ全部できていないところがございます、その辺も全て併せて完成したものを後日送らせていただければと思っております。

一応その流れとしては、資料1-4というところの表の、「春～夏頃」というところになってくるんですけども、このA票、B票、C票、このプランの評価に関する委員の皆様からの質問事項なんですけれども、基本的に、いつまでにくださいというのを去年は確かやっていたんですけども、ちょっと今まだこちらも全部ができていない状況なので、質問等がありましたら随時事務局までメールとかファクスとか、お手紙とかで頂けると有り難いです。ちょっと電話だと、もしかしたら聴き漏れとかそういうのがあるかもしれないので、その辺で頂ければ、それをまた各課に投げた上で、その質問の回答も併せて皆様にお伝えしようかと思っておりますので、質問等がありましたら、もちろんこの場でも大丈夫ですし、後日メールとかファクスなり、持って来ていただいても大丈夫ですので、よろしくをお願いします。

今回の資料にはないところなんですけれども、B票を見ていただくと、評価「A」、「B」、「C」とかがあって、真ん中の「評価」というところに、「4.00」とか「4.25」とか数字があるんですけども、こちらの方の説明をざっくりさせていただくと、基本的に各課の評価というのは、「A」、「B」、「C」、「D」、「E」の5段階でやっていただいています。目標を大幅に上回っているとか、成果が上がっているというのが「A」で、「C」が大体目標どおりぐらい。「D」、「E」がほ

ば成果が上がらなかったというところで、「E」が一番低い評価というところなんですけれども、これを上から5点、4点、3点、2点、1点という形で点数化させていただいて、それを柱ごとに、事業、施策でまずまとめて、そのあと中柱でまとめて、基本施策でまとめてという形で、どんどんまとめていったものを点数化していったものがこの「B」とか「C」とかの下に書いてある点数のものです。大体目安というかあれなんですけれども、どんどんまとめていくと平均で4.25とかになっていたりするんですけれども、大体おおむね4.5以上というのが「A」評価ぐらいで、3.5から4が「B」評価ぐらい、2.5から3.5が「C」評価、1.5から2.5が「D」評価、1.5以下が「E」評価というような形の点数の付け方になっていますので、一応参考までに覚えておいていただければと思います。

資料が多すぎて大変申し訳なくて、いつも資料が遅れてしまって本当に申し訳ないんですけれども、プランの評価に関しては、一応このA、B、Cに関しては後日また改めて完成したものを送らせていただいて、1-4の評価の流れで皆様に評価していただくかと思っておりますので、よろしくをお願いします。

説明は以上です。

○是枝委員長

ありがとうございました。

書類の方については、完成した後、皆様の方に郵送等させていただくという形になると思うんですけれども、ただいまの御説明につきまして、委員の皆様から何か御質問等ありましたら、お願いいたします。いかがでしょうか。

どうぞ。

○近岡委員

資料が送られてきた後の提出は、B票を提出するということによろしいでしょうか。

それで評価の内容は、一番右の「A」、「B」、「C」評価をするということによろしいでしょうか。

○事務局・辻係長

すみません。説明が漏れてしまいました。

B票を提出していただく形になるんですけれども、「A」、「B」、「C」、「D」、「E」の評価は各課で行って事務局で取りまとめて付けてしまうので、委員の皆様には評価していただくのは、コメントというか、今のB票でいうと、評価コメントというのが各ページの裏側に付いているところなんですけれども、この「A」とか「B」とか「C」とかという全体の評価と、それからC票の個票を見させていただいて、コメントを書いていただくという形の評価を今取っております。

確かすみません、去年もだったんですけども、紙で欲しい方とメールで欲しい方という方がいらっしゃると思うので、基本的にメールアドレスが登録されている方にはデータも送ろうかと思っています。それで、データで出していただいてもいいですし、手書きで書いていただいてもいいという形にしようかと思っているので、B票に関しては、評価コメントというところが空欄のものを各委員に配付させていただいて、そこに書いていただいで提出していただくという流れにしようかと思っております。

以上です。

○是枝委員長

よろしいでしょうか。

ちなみに、今配付されているB票というのは、これは令和2年度のものということなのですね。

○事務局・辻係長

そうです。すみません、令和2年度で、これはもう各課に通知済みのものなので、これが空になった状態のものを改めて送ります。

○是枝委員長

それについて、このB票に書いていただいで、メールあるいはちょっと手書きとかの方がいいという方はファクスとか、また別途御検討いただくという形になるかなと思います。

そのほか、いかがでしょうか。流れについてということでも結構ですし、少し手続とか。

はい、どうぞ。

○住田委員

C票がまだ全部そろっていないところですよ。これが全部そろるのが、大体目安としてどれぐらいの時期になるんですか。

○事務局・辻係長

すみません、一応今回の会議に間に合うようにちょっといろいろな課に願っていたところなんですけども、まだちょっと出ていない部分がありまして、今5月なので、来月中には完成してお送りしたいと考えております。

以上です。

○是枝委員長

よろしいでしょうか。

○住田委員

ということは、6月中に完成するものが、完成したものが、また私たちの手元に来る。

○事務局・辻係長

そのとおりです。ちょっとすみません、私も去年と今年やってみて気付いたところなんですけれども、結局前年度の実績というのが、5月の末までが役所の中で言うと出納整理期間と言って、いろいろ事業を整理する期間になっていまして、実際本当の数値が出るのが、5月31日を越えてからじゃないと確定しないというところがありまして、一応今、ほぼほぼ確定の状態に入れてもらって回答をもらっている状態なんですけれども、一応6月中には、5月末までの出納整理期間というところが終わった状態での確定値でお出しできるように今、調整しているところでございます。

以上です。

○是枝委員長

ほか、よろしいでしょうか。

それが我々に送られてきたり提示されたりして、いつまでにそれをコメントしてくださいということも、そのときにタイムテーブル的には示していただくという形でよろしいでしょうか。

○事務局・辻係長

はい、そのとおりです。通知なりお手紙にそういったスケジュールをもう一度書かせていただこうと思っておりますので、よろしくお願いします。

○是枝委員長

ほか、いかがでしょうか。

はい、どうぞ。

○菅田委員

作業の辺はよく分かりましたので、令和2年ののがこれから作業されるということで。ちょっと外れるかもしれないんですけども、評価の関係なのですが、このABCだったり点数化するというのが、この形になったのは2年間でしたっけ。3年間ぐらいたっているんですけど。過去から行く。

○事務局・辻係長

この第5次のプランの前に関しては、ごめんなさい、ちょっと私今すぐ分からなかったんですけど、この5次の評価になってからは、この形ですね。

○菅田委員

何を聴きたかったかという、そこなんです。第5期自体の評価というのが、今回令和2年が最後の年ですよ、第5期の。そうすると、1期が3年だったか5年だったか、期間があるよね。スパンが。これって毎年毎年のもんだけが積み重なってくるんだけど、項目がとにかく、施策事業の項目も多い。それが今度集約されて、中柱の評価になっていって、そこで結局平均値を出すこと

によってまた薄められたりとかする部分があつて、本当の評価ってじゃあどう見るかなと思つたときに、過去同じこの評価指数を使っているのであれば、せっかくだからこの2年、令和2年が最後の年であれば、3年間の例えば「見える化」じゃないんだけど、そういうことをすることによって中柱だけ評価していくのか、中柱の中でも課題として施策事業の中で一向に例えば「D」とか「E」とかの状態にいるものというのを底上げしていくのか、むしろそこは仕方ないよねというふうに見ていくのか、ここはもうちょっとやっぱり上げなきゃいけないねというような、私たちもここで意見を求められるのなら、そのぐらいまで絞った形でここで提案していただけると、何かこの会議も積極的にいくのではないかなと。

作業をやることだけが目的じゃないと思うので、毎回この作業の時期って非常に資料も多いのと、それに我々も忙殺されてコメントを書くだけというふうになっているので、できたら。ちょっと別に今度の秋までとか春までとか言いませんので、その第5期計画の評価として視点を持ってもらって、そこで何が課題だったんだ、できたことは何だったんだというようなのを是非この会議に反映してもらって。これから第6期に向かって行くわけなので、そこにつなげていけたらいいなと。

ちょっと長くなつたんですけど、思いはそんな感じです。

○事務局・辻係長

菅田委員、ありがとうございます。

確か、去年も菅田委員に同じ指摘をいただいて、点数を出すときに前年の点数も入れてくれという話があつたので、すみません、ちょっと私も今、それを失念していて思い出したんですけども、今回は過去のものも積み重ねた形で、最初の評価、2年度の評価みたいな形で積み重ねた表で作ればいいのかと今考えましたので、できる限りそういった形で対応したいと思っております。

以上です。

○是枝委員長

ほか、いかがでしょうか。

菅田委員の、やっぱり「見える化」ってすごく大事だなというふうに思つて。数値の横並びだと、ちょっとなかなか比較ができないですけども、例えば昨年度はコロナの状況があつて、やはり、こういうような形の評価が低かつたみたいな、そういう理由付けとか意味付けも出てくると思いますし、例年ずっと低い評価はどういう理由なのかとか、そこを改善していくためにはどうすればいいのかみたいなのが見えてくると思いますので、その辺はお忙しい中だとは思つので、可能な範囲でのということでお進めいただけるといいかなというふうに思います。

そのほか、いかがでしょうか。

はい、どうぞ。

○近岡委員

この障害者プラン推進委員会ですね、この中でB票を提出させていただいて、また更に秋頃に委員会を開いて、ここでまたそれを協議されるんだと思いますけれども、それが冬場に次年度事業等に反映するということが重要なポイントでもあると思うんですよね。そうすると、この推進会議の中で出てきたコメント、それを精査してその優先度、重要度。それを決めて、それを次年度事業に反映させていただく仕組みというようにも理解できるんですけれども、実際に次年度事業等に反映する何か組織ですとか、あるいは決まっていく部署。これはどういう形になっているのかということと、それが実際にその部署に対して私たちの意見がどういう形で伝えられるのかということがちょっと分からないので、その辺教えていただきたいと思います。

○事務局・辻係長

先ほどちょっとお話したんですけれども、去年このB票、今お渡ししたものです。これ去年のものなんですけど、これは去年ちょっと遅くなっちゃったんですけど、12月の23日だったかに庁内にこのB票プラス、確か部長名だったと思うんですけど通知を出させていただいて、こういった評価が出たので次年度以降に、これを基に次年度事業を推進してくださいというので、庁内には通知を出しております。

あと、この計画書なんですけれども、今回できた計画書、この評価とはちょっと違う、プランとは違う福祉計画の計画書なんですけれども、こういったものも各課に配付させていただいたりとか、職員が使うメールというかデータのサーバーがあるんですけれども、そこに載せて誰でも見れるようにしたりだとかというふうにして、一応障害者政策こういうのがありますのでちゃんと参考にしてくださいというのは職員向けにも周知しているところです。

以上です。

○事務局・西内主幹兼課長補佐

ちょっと補足させていただきますと、実際に次年度の事業、市の方の事業の組立て、次年度予算の策定というのにこれが必ずしも反映されるかというところが一番御関心があるかと思うんですけれども、次年度以降ということで、すぐ次年度に予算編成の策定のスケジュールですとか、実際3月の議会で議決を経て次年度予算が成立するということになりますので、次年度以降ということで、今辻が説明したように各課に皆さんのコメントなりをフィードバックしまして、取り入れるところは取り入れていくという点と、また更に次年度、その次の年度に何か取り入れられるんじゃないかということでまた各課に検討をお願いしていると、そういうような流れになっておりますので、すぐじゃあやりましたというのが全部ではないというところは、ちょっと御理解いただけ

ばと思っております。

以上です。

○是枝委員長

よろしいでしょうか。

ほかは、いかがでしょうか。

○菅田委員

B票に、私もしかして12月欠席していたと思うんですけど、B票の後ろに評価コメントって結構ありますよね。例えば今、一番上のものを見ているんですけども。これってみんな委員の方から出したものそのまま、生できっと書いていらっしゃるのかなと思うんですけども。これらを、さっき近岡委員がおっしゃったように、これだといわゆる住民がいろんなことを言うのと同じ感覚の意見だと思うので、これらの中で、例えばさっき優先度もそうだったけれども、これらは別にすぐやれというわけではないんですけども、やっぱりこれは、ただ一人のつぶやきだけ、まあ団体背負ってますけど、つぶやきだけから、もうちょっと市の意見、市としての施策の方に持っていけるようなまとめ方と言いますかね、見せ方と言いますか、それが何か我々のこの委員会の役目かなと思ったりもするんですよ。

だからこうなると、これを皆が書いて出しました、そうすると今度それを、こっちはいいんだけど、ここの評価のところを練りながら、この令和2年なら2年、3年なら3年の中で、これら意見の中から、やっぱりこれは重要だとか、これは是非強調したいというふうにしたのが評価かなと思うので、これは我々の意見、個々人の意見を尊重していただいたのは非常に有り難いけど、生のまま出ても、それでどうするのっていうことで、言いつ放しで終わってしまうような感覚を受けてしまうので、ちょっとこれらをもうちょっとまとめるとか、施策的にどうしていくというような見せ方をするような、練る場面という場面をこの委員会の中でどこかで持っていただくということが、おっしゃったところにも反映するし、私もそんなふうに思います。意見です。

○是枝委員長

はい、では事務局どうぞ。

○事務局・辻係長

今、菅田委員がおっしゃったような御指摘、恐らく過去にもあったのかなとは思うんですけども、私が聴いたわけではないんですけども。

私が記憶している最初の評価は、かなり縮めていって、恐らく皆さんからの意見をもう既にまとめちゃったものという感じで、ここまでコメント欄は大きくなかったんですね。昨年どうしてこのような形にしたかというのですね、結構やっぱり御意見を頂いていて、事務局の方で、もちろん文

言とかそういうのは、ある程度統一させていただいているんですけども、ある程度生の意見は大事にした方がいいんじゃないかというのがちょっと事務局の中でありまして。前回に関しては、ほぼ生で出しているような形になっていまして、その前が結構縮めちゃっていたので、前はさすがにカットしすぎじゃないかみたいなのがあって今、こういう形になっているんですね。

今の菅田委員のお話を伺いまして、これはこれで生のお声として出すのはいいかなとは個人的には思っています、あとは、各課に通知するときに、こういう詳細は別紙を確認してください、この部分に関してはこういう意見があって、こういう意見があってみたいな形にするのも一つ、手かなというふうに今考えましたので、そういった、こういうふうに通知を出そうかと思っていますという案をこちらの委員会に諮るみたいな形でよろしいですかね。

○菅田委員

いいですか。その通知とかは考えていなくて、考え方の今話をしているので、それは素地の生のあれだろうから、これをどう集約して評価という形にするか。これは評価ではなく、むしろ申し訳ないけど、ただの意見の羅列だよねと。これを何か、この我々の委員会の評価として偉そうに持っていく、持っていくというのは変だけど、そういうレベルじゃないんじゃないかというふうに感じたのね。

だから、これをやっぱり集約するなりした形で、この柱1だけ何かについては、この会としてこういう結論を出しましたと。これについて次の課題はとか要望はこうだとかね、そんな形ではないけど、そういうまとめ方をした方が前の方が絞り過ぎたから何とかというのは、それは事務局側の作業の見せ方だったりするので、それは本当に施策ということを考えるときの見せ方ではないのかなというふうに私は感じるんですけども。感想で。

○近岡委員

よろしいですか。

2年ほど前に、評価をするときにこのシート百何ページ、一つ一つ評価を入れてコメントを書いた記憶があります。これが、丸々2日間かかって提出させていただいたんですけども、そのときの思いは、少しでも各課に実際の計画、目標、それに対しての自己評価、それに対しての一人の市民の思いをですね、直接届いたことによってですね、それが施策に反映されて、ここにいらっしゃる専門家の皆様、それに付随されているようないろいろな障害をお持ちの方々、その方々に少しでもいい形でフィードバックできる、これが直接できるのはこの機会だと思ってそれをやりました。

それが集約されて、コメントを書くような形になって。皆さんの意見がその中でまとめられて。でも、その意見というのは、このプランの中でそれぞれその課に直接関わっているものと、関わっていないものがあるということですから、どれだけ直接的な自分の意見反映のコメントなのかとい

うことを認識できないのではないかと不安があります。

そうなりますと、ここにいらっしゃる皆様のバックにいらっしゃる方々が、どれだけ市の事業の反映において、どれだけ市民の専門家方々の意見によってですね、この計画が遂行されて、朝霞市独自の推進プランになるということが言えるのか。それこそ、地域に密着したここにいらっしゃる方々の背景にいらっしゃる、いろいろお困りになっている方々に対してのやはり大切な恩返しではないかと思うんですね。

そこで評価をするということなんですけれども、PDCAですよね。そうすると、評価の後には改善が出てくるという。PDCAを回すということをおこの場でやっていきたいと思いますということなんですから、その評価が評価で終わってしまうような危険性だけは、是非避けていただきたいと思えますし、改善につながるような評価、それが施策事業につながるような評価にしていきたいと思いますというのが私の思いです。

以上です。

○是枝委員長

では、事務局お願いします。

○事務局・辻係長

菅田委員、近岡委員、ありがとうございます。

すみません、ちょっと私も通知うんぬんの話で、今思い付いた話でちょっと言ってしまったところがあるので申し訳なかったんですけども、今のお二人の意見と、それから今後この件についても何かほかの委員の方でも御意見等ありましたら、随時頂ければと思いますので、併せて検討して今後次回の委員会なり、そういったところでお諮りできればなと思っております。

以上です。

○是枝委員長

この評価ということの件に関しまして、他の委員の皆様いかがでしょうか。

以前は、いろいろ吸い上げていろいろ書いていただいた意見を、ちょっと事務局の方で集約して短めにしたものを載せていたところから、生の逐語録的なデータを全て載せてという形、でもその内容が多岐にわたっているので、なかなかちょっと私も拝見したんですけども、じゃ一つこれをどうまとめるかという、この辺りも難しさというはあるかなというふうには思うんですけども、基本目標の五つの内容に関してですので、こういう逐語録的なローデータを入れるという形から、もう少し発展するんだったら、そのローデータと、この枠組みの中ではこういうようなことが考えられるみたいな、ちょっと簡単なまとめのものを少しそこに入れ込む、それはここの作成委員会の中でも、ちょっと少し時間的になかなかね、3回の開催でどこまで時間とれるかという限

界もあるとは思いますが、ちょっと議論するなんていうことなんかも一つの案なのかなんていうふうにちょっと感じたりしたところです。

ほか、いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、評価についてはいろいろな御意見等あると思いますけれども、今の委員の皆様からの御意見等ちょっと集約させながら次のことに反映していただけるといいかなというふうに思っております。

◎2 議題 (2) 第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況報告及び評価方法検討

○是枝委員長

それでは、次の議題、(2)の「第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況報告及び評価方法検討」についてということで、こちら事務局の方からお願いしてよろしいでしょうか。

○事務局・辻係長

資料2-1「第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況」、それから、資料2-2「障害福祉計画策定に係る実態調査及びPDCAサイクルに関するマニュアル(国資料 抜粋)」というのを、御準備いただければと思います。

進捗状況に関しては、御覧いただいたとおりなので、一つ一つ読み上げというのはしないんですけども、一つ障害福祉サービスの訪問系サービスというところで、こちらの訪問系サービスが全てまとまっているところなんですけれども、以前も委員会で御質問ありまして、一応個別の数字が知りたいということで、この表自体は一応今回で最後なので、このままにさせていただくんですけども、障害福祉サービス、訪問系サービスの内訳の方をちょっと口頭でお伝えさせていただきます。

まず、全て月ベースなんですけれども、居宅介護が、137人、2,846時間。重度訪問介護が、3人で1,032時間、同行援護が3人で423時間、行動援護が15人で29時間、重度障害者等包括支援が0人で0時間というところになっておりまして、その積み上げが利用人数15人と利用時間4,330時間となっております。

新型コロナウイルスの関係で、サービスが恐らく落ちるんじゃないかなという予想があったんですけども、実際ちょっと蓋を開けてみたら軒並み上がっておりまして、ちょっとすみません、なぜコロナの状況で上がってきたのかというところの分析までできていない状況ではあるんですけども、下がった部分というのもやはりありまして、例えばなんですけれども、地域生活支援事業7ページ、地域支援事業の(1)ですね、手話通訳者の派遣、こちら大幅に下がっておりまして、やはり新型コロナウイルスの影響でイベントごとがなくなったりとかしたことが多かったみたいで、

手話の通訳者の方の派遣が大分減ってきたと。要約筆記も同じですね。というところが、やはりちょっと影響は出ていると。

あと、8ページ目、「(4) 移動支援事業」ですね。こちら、ちょっと微減という形ではあったんですけど、元年度の令和2年度の2月ぐらいから確か新型コロナウイルスがはやり始めて、そこからもうだいぶ下がってきていまして、移動支援事業なのでかなり外に出たりだとか、そういった部分の利用は減ってきたのかなというふうに分析しております。

「(6) 日中一時支援事業」とかも、同じような理由かなと。

「(7) スポーツ、文化、芸術活動」というところなんですけども、こちらの令和2年度、スポーツ・レクリエーションの集いと、ふれあいスポーツ大会、新型コロナウイルスの影響で中止とさせていただいておりますので、実績としてはなしという形になっております。

今後につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大状況やワクチンの接種状況とか、そういったものを考えてWITHコロナというか、新型コロナウイルスがあるということが前提でサービスを進めていただくというところを、事業所といろいろ調整していかないといけないかなというところで考えております。

資料2-2、なんですけれども、すみません、先ほどの評価の部分とかぶってくる話なんですけども、今まではこの第5期障害福祉計画というのに関しては、こちらでこの実績を御報告させていただくというところで終わっていたんですけども、やはり国から先ほど近岡委員もおっしゃっていたようにPDCAサイクルを回しなさいよという通知が出ておりまして、こちらすみません、抜粋なので先ほども御案内したとおりページが飛んでしまっているんですけども、第5次朝霞市障害者プラン、これ皆さんに評価していただいているもので、これが6年計画なんですけども、障害福祉計画、今年度第6期作ったものなんですけども、こちらの方もちゃんと評価しなさいよという内容の通知でして、この資料2-2の一番最後のものというか、70ページ「参考3」というものをちょっと見ていただきたいんですけども、障害福祉計画の方でも今プランでやっているような評価と同じように、目標と実績を入れて、そこにこの70ページで言うと下の方に「協議会等意見」、要はこの会での意見というのを付けて管理していきなさいよというような話がありまして、現在すみません、まだどういう形で評価するかというのを定めていないところなんですけども、令和3年度からスタートしている第6期の実績のところから評価を始めていければなと思っていまして、先ほどの話がありまして、あと以前からもいただいているんですけども、やはりプランの方の評価というのがかなりボリュームがあって大変だという話が結構ありまして、更に追加でこの計画もという話になってしまうと、かなり負担をお掛けする形になってしまうので、プランの中に組み込むような形で計画の評価もできないかなというところで今ちょっと考えているところなんですけども、

すみません、ちょっとまだどうやっていくのが一番御負担が少ないかというのと、先ほど近岡委員がおっしゃっていたようにフィードバックしやすいかというところが、まだすみません、完全に煮詰め切れてなくてですね、一応この国の70ページで言う、「参考3」のシートがありますと、これを基に今やっただけしているプランの評価と併せて第6期計画の方も評価していただけるような形で作ろうと今考えているところでございます。一応ですね、この評価の方法、先ほどもちょっと似たような話でかぶってしまっているんですけども、またこれに関しても御意見とかあれば随時ちょっと頂いて、どういった形で進めていくのがベストなのかというのを、また次回の委員会のときに検討したいと思っておりますので、一応もし御意見とかありましたら随時御連絡いただければと思いますので、よろしくをお願いします。

議題（2）については、以上です。

○是枝委員長

ありがとうございました。

今、御報告があった件なんですけれども、まず資料2-1の第5期朝霞市障害福祉計画の進捗状況についてということで、細かく数値とか内訳を御報告いただいたんですけれども、こちらに関して何か御質問等がございましたら、お願いします。いかがでしょうか。

○近岡委員

この計画、実績内容ですね、コロナを前提にニューノーマルの時代ですから、そういうことが前提になるんだと思うんですけれども、コロナというものがですね、どういう影響があるんだろう現実的にです、私も実はエッセンシャルワーカーなんですけれども、まだ医療従事者としての接種が予約できないんですね。実態、国ではね、大規模接種だとか何歳以上だとか、エピソードをずっと聴かされているんですね。じゃ実態はということになりますとね、この一番上の重度訪問介護と同行援護、本当にコロナの影響があって増えたんだとか、減ったんだとかいうようなエピソードを先に考えて、エビデンスを見ないということはね、あつてはいけないと思うんですよね。ですから、予断を持たずにですね、実は重度障害者の人たちだとか同行援護したいというニーズだとかが高まってきているんだということの一つ付け加えて考えてみると何なんだろうというところで、是非見ていただきたいくて。エビデンスに従って事業を見抜かないとですね、これ予算式ができない可能性があった場合はですね、サービス提供が落とされないと、取り残される方々が出てしまったということになりかねないので、余りコロナというエピソードを前提に御判断いただきたくないなと思いましたので、意見として述べさせていただきました。

以上です。

○是枝委員長

事務局お願いします。

○事務局・辻係長

近岡委員、御意見ありがとうございます。

そうですね、どうしてもやはりコロナ、コロナという考えが我々も頭に先に浮かんでしまう部分がちよっと最近多いので、その辺は近岡委員がおっしゃるとおり、予断を持たずに冷静に分析していければなと思っております。ありがとうございます。

以上です。

○是枝委員長

ほか、いかがでしょうか。

○住田委員

以前、もしかしたら私言ったかなと思うんですけども、この進捗状況のところ、市民の状況は分かるんですけども、利用している施設が市内にあるところだけではないと思うんですね。市内の施設で充足されていない部分を市外のところに行かれているという方もいらっしゃると思うので、市内の施設をどれだけ活用できているのか、市外に行っているのかというのを、もうちょっと出していただくと市内の状況が分かるかなと思うので、できたらお願いします。

○事務局・辻係長

そうですね、確か以前住田委員から、待機入所か何かで市内と市外という御質問頂いてお答えしていたんですけども、すみません、ちょっとデータとして進捗状況では市内、市外というのは分けて作っていなかったのを持っていないんですけども、どういった形で出せるかということも含めて頂いた意見を担当と確認して調整したいと思います。

以上です。

○是枝委員長

そのほか、いかがでしょうか。

それぞれ事業所とかで出ている方もいらっしゃると思うんですけども、見込み数とかそれが減っている状況とかもし何か情報等ございましたらば、せっかくの場ですので話題提供いただいてもいいかなというふうに思いますけれども、いかがですか。特によろしいでしょうか。

全体を通して、こちらの方は特に。今、幾つか頂いた御意見等また反映させていただいてというふうに思っております。

それでは、もう一つの方の資料2-2に基づいて御説明等がありましたけれども、まだ今検討中の段階ということですので、これからいろいろ委員の皆様の意見等も頂きながらということなんで

すが、特に70ページに示してありますこの国の方から出されている目標等の管理シートという案が出ていますけれども、こちらについて、このプラン作成のところと併せるような形で御検討もしていききたいというようなことなんですが、何か御意見等ありますでしょうか。ちょっと具体的な数値とかが入ってモデル的なものがあるとまた意見とか出しやすいのかもしれないんですけども、ちょっと入っているというふうに仮定して何かもうちょっとこういうふうに工夫したらいいのではないかということがあれば是非、なかなかこう集まっていただいて議論する機会は限られているので、是非こういうところで。また後から御意見頂くという形でもいいかなというふうには思いますが、何かございましたらばお願いいたします。いかがでしょうか。まだこれからの構想という形で結構だと思うんですけども、今示していただいた資料のA票、B票、C票みたいな形の中にこういうふうのも入れ込むという、そういうようなことも今後検討していくということで、その確認でよろしいでしょうか。

○事務局・辻係長

おっしゃるとおりです。

○是枝委員長

ちょっとなかなか、これからまた構想していくという段階ですので、どのような形かというのはちょっと分からないところも多いと思うんですけども、書式のフォーマットによって書きやすさとか書きにくさとか、見えやすさとか、そういうものもやはりあるのかなというふうに思うんですけども、何か現段階で御意見等がもしありましたらばお願いしたいんですけども、いかがでしょうか。

○菅田委員

イメージですけども、前送っていただいたこの障害者保健福祉計画の、ちょっと今分かりやすいから概要版見ているんですけど、ここの例えば今回基本目標がここで1から7でしたっけ、8でしたっけ、柱が出てますよね。これが例えばシートで、私の確認ですけど、この目標1業務指針の目標へと書いてあるところに1本ずつこうやっていくようなイメージですよ。というところで、この下によくこちらの方には、目標の幾つか会議の目標だったり、人数だったりとかという概要版にも書いてあるけど、それがシートの中の目標値とかに入れ込んでいきながら、それを経年的に見ていって、一番下の何年度の評価というのは、さっき言ったような下のところでみんなが評価したものの中で、それを少し集約したものが今年度の評価にして、次の課題にと回していこうというようなイメージでよろしいですかね、理解は。

○事務局・辻係長

おっしゃるとおりです。

○菅田委員

分かりました。

○是枝委員長

ほか、いかがでしょうか。

○菅田委員

さっきから障害者プラン、私の中でもちょっと混乱するんですけど、障害者プランという名称の計画と、この6期の福祉計画というのがあって、今評価、必死でやっているはこの障害者プランの、量の多いこれを行っているんですけども、これと今度の新たというかそのものを埋め込むとか植えこむとかちょっと説明があったんだけど、そもそもの話をして申し訳ないけども、別物なのか何かこっちが例えば障害者福祉が総論でこっちが各論なのか、各論の今評価を行っているのか。今度やるのが総論の評価なのか、何かその整理みたいなものを教えていただくと頭が整理できるかなと思うんですが。

○事務局・辻係長

そうですね、総論、各論みたいなイメージが一番分かりやすいかなというところで、障害者プランというのが6年計画で一つありますと、その中の基本目標五つ掲げているんですけども、「共生社会の実現を目指す」、「地域生活を充実し、社会参加を支援する」、「就労を支援する就労を支援する」、「共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する」、「安心・安全な暮らしをつくる」、この五つが障害者プランという理念的なものを定めたもので、これの細かい施策を今回C票というものでやっていたというところで、障害福祉計画というのはちょっと別の法律で3年計画で、障害福祉サービスとか地域生活支援事業に特化したその目標値を定めている計画になっていまして、プランとの関わりで言うと、プランの二つ目の「地域生活を充実し、社会参加を支援する」というところの中というわけではないんですけども、そこの何か傘下みたいな感じのところに関わってきているようなイメージになっています。今日はお渡ししていないというか、事前に送らせていただいている第6期の新しい計画書で言うと、2ページ目のところになるんですけども、本編の方ですね。お持ちの方だけですみません申し訳ないんですけども。というような形のイメージになっていまして、これはすみません、結構私も理解するのに時間がかかったというか。障害者基本法による障害者計画というのがまずありますと、それは朝霞市で言うと朝霞市障害者プランという名前で6年計画でやっていますと、障害福祉計画、今回第6期のものは、これは障害者総合支援法という別の法律を基に障害福祉サービスの目標値を定めているもので、これは3年計画でやっています、更に同時に児童福祉法を基に障害児福祉計画、今回同時に作っているんですけども、これも3年間でやっている。障害児の方のサービスの目標値を定めるという三つの計画があるようなイメ

ージなんですね。三つのうち、一つがそのプランで、上下関係はないんですけど、上にあるようなイメージで、障害福祉計画と障害児福祉計画が一緒になっていて、プランの中の一部のところを担っているようなイメージで考えていただければと思います。

以上です。

○菅田委員

分かりました。介護保険の中に理念計画があったり、介護保険サービスのヘルパー何件だとか、何とかだあってあるような目標値がありますよね、それと同じですよ。同じというか、考え方とすると、大きな理念があったのがプランで、今言っているこの3年間のはサービスの目標だったりだとか、それを充実していくだとか、何とか作り上げていくとかっていうふうに捉えていけばいいという理解でよろしいですかね。ありがとうございました。

○事務局・辻係長

おっしゃるとおりです。ありがとうございます。

○是枝委員長

そのほか、よろしいでしょうか。

○高垣委員

今御説明があったので、70ページのものとはC票というのが違うというのは、よく理解できたんですけども、例えの中で70ページに見込、実績という欄がありますよね、C票の中には、一番具体的な例として資料1-3のC-1のページには、指標があって、「目標・計画」と「実績（見込）」となっているんですね、これは例えば広報なんかは発行部数が決まっているので、明らかにこの数は実績だと理解できるんですけども、何か全部見るとこれは実績だったんだろうなと思うものと、それと翌年のことも考えて見込の数というか、定員数というかいろいろな面でそういうふうに評価されているところがあるんですね、ま、別物なので、理解できるんですけども、今後はそういうことについて、どういうふうにしていくかも併せて御検討いただければと思います。

以上です。

○事務局・辻係長

御意見ありがとうございます。

ちょっとプランの方のC票というのが、プランって理念的な計画というお話があったんですけど、その理念を実現していくために各課がこういう施策を取り組んでいますという細かい部分になっていて、障害福祉計画というのは、ほとんど障害福祉課の話で、サービスの見込量とあって、すごい実は分かりやすい指標になっていまして、ここをちょっとどうリンクさせるかというのが実はちょっと我々もなかなか難しいなと思っていまして、そこをちょっとさっきプランの中に入れ込み

たいというお話をしたんですけど、やはり全部が全部リンクしていないという部分があるので、そこも今、高垣委員の御指摘があったように、分かりやすく、評価しやすくするようにしたいと考えておりますので、ちょっとやってみますので、少々お待ちください。

以上です。

○是枝委員長

ほかは、いかがでしょうか。

そうしましたらば、これからちょっと少し可能かどうかも含めて検討をされていくというところだと思いますので、今出していただいた御意見と、あとは後々もしいろいろ振り返ってみて、こういうものが入った方がいいだろうみたいな、こういう書式の方がいいだろうみたいなところの御意見あるようでしたらば、リアルタイムでも結構だと思いますので、事務局の方に御連絡をいただき、提案していただくという形をお願いするという形によろしいでしょうか。また別のものをまた別に作ったりすると、それを協議したりという形で、どんどん増えてしまって、そういう難しさも一方ではあるのかなというふうに思うので、関連付けられる部分もあるということなので、一本化していくという報告で、取りあえずは検討していくという形によろしいのかなというふうには思っております。

◎2 議題 (3) 今年度のスケジュールについて

○是枝委員長

それでは、次の議題の方に入ってまいりたいと思います。

(3)の「今年度のスケジュールについて」、こちらも事務局の方からお願いします。

○事務局・辻係長

資料3、「令和3年度スケジュール」を御覧ください。

基本的に前年令和2年度の一番最後の会議で出させていただいた翌年度スケジュールというのと、ほぼ変わっていない状況でございます。

次回この委員会は10月に予定しております、1月に3回目を予定して、今年度は3回を予定しております。すみません、今気付いたところなんですけれども、10月の主な議題の中の2行目なんです、「第5期朝霞市障害福祉計画の進捗の評価について」と書かれてしまっているんですけれども、すみません、これは6期の評価のことでした、失礼しました。次の評価を検討するという意味の議題でしたので、すみません、訂正をお願いします。

次回10月、その次1月で予定しているところなんですけれども、ちょっと新型コロナの関係で昨年第1回目が中止になったりとかっていうのがありましたので、感染の拡大状況とかそういった

ものに、ちょっと状況に応じてもしかしたら変わるかもしれないというところだけ御承知おきいただければと思います。

あとは、ちょっとすみません、先の話というかあれなんですけれども、今プランのやっている方々の任期が今年度いっぱいで一応終了になる予定です。ちょっと来年度以降の話になってしまうんですけども、この計画についてなんですけど、次の計画、第6次朝霞市障害者プラン、第7期朝霞市障害者プラン、第3期朝霞市障害児福祉計画、次は三つの計画を同時に作るような形になりまして、全て令和6年度、2024年から開始予定でございます。前年度、令和2年度に今回の第6期の計画とかいろいろやっていたところなんですけれども、コロナの影響もあったというのものもあるかもしれないんですけども、結構作業工程が詰まってしまって、委員の皆様にもすごい資料をいっぱい送ってしまったとか、期限短い中で考えてくださいとかお話ししてしまったりとか御負担もお掛けした部分もあって、ちょっと事務作業も少し遅れてしましまして、その計画書が出来上がったのも少し遅くなってしまって、本当に申し訳なかったんですけども。次の計画策定の際には、ほかの長寿の計画だったり、地域福祉計画だったりがあるんですけども、2年度間くらいかけて、最初の年度でアンケートをやって、次の年度で詰めてというような形で、長いスパンで考えている計画が結構多いみたいなんです、なのでちょっとまだ確定していないので、何とも言えないところなんですけれども、もしかしたら次年度、先にアンケートだけ取るとかっていうような形になることも今検討中というところだけ、先にお伝えしておきますので、よろしくをお願いします。

スケジュールについては、以上です。

○是枝委員長

ありがとうございました。

文言の訂正、ちょっと入っておりますけれども、一応このようなスケジュールで進めていくという形になるかと思いますが、この件について皆さんの方から何か御質問等ありましたら、お願いいたします。

よろしいでしょうか。そうしましたら、また次回集っていただいて、また議論できればというふうに思います。

◎2 議題 (4) その他

○是枝委員長

それでは、次の議題(4)の「その他」についてというところですが、まずは委員の皆様の方から何か御紹介とか話題提供等がありましたら、お願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。特段よろしいでしょうか。

それでは、事務局の方から何かございましたら、お願いします。

○事務局・辻係長

すみません、ちょっと皆様いろいろな御尽力いただいて完成したちょっとすみません今日配付していないので、お持ちの方だけなんですけども、第6期朝霞市障害福祉計画・第2期朝霞市障害児福祉計画なんですけども、申し訳ございません、ちょっと訂正箇所が見つかりまして、お持ちの方だけで申し訳ないんですけども本編で言うと50ページ、概要版で言うと4ページに当たるところの、②重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保というところで、区分の下段の方なんですけれども、令和5年度末までに放課後等デイサービス事業所の設置数を一か所設けるというところで目標掲げていたところなんですけども、朝霞のすくすくステップ朝霞という事業所がですね、重症心身障害児を支援する放課後デイサービス事業所で登録があることが分かりまして、こちらの方なんですけれども、達成済とさせていただくように訂正したいと思っております。現状今訂正箇所というのはそこだけではあるかと思うんですけども、各事業所とかにも通知を差し上げたりだとか、あといろいろ配ったりもしているので、ちょっと今後もしかしたらまた訂正箇所が出てくるかもしれないんですけれども、訂正箇所をまとめたものについてはまた後日配付させていただくとともにですね、委員長に確認していただいた上で、ホームページにアップするだとか、あと配っていない計画書に差し込んだりとかっていう形で対応させていただきたいと思います。こちらの方で対応させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○是枝委員長

ありがとうございます。

それでは、最後に確認なんですけれども、今後は令和3年度に関する今年度の評価のB票が、それぞれ委員の方に送られていくという形になりますので、またその際に期限がこれまでにという形で区切られて返送してください、あるいは何かありましたらコメントくださいという報告が行くかと思っておりますので、それぞれの委員の皆様の方でそれぞれの評価についていろいろコメントを書いていただいて、フィードバック、戻すなりしていただければいいかなというふうに思っておりますので、またいろいろ大変な作業があるかと思っておりますけども、よろしく願いいたします。

◎3 閉会

○是枝委員長

それでは、少し早めになるんですけれども、ちょっとコロナ禍の折りということもありますので、これをもちまして、令和3年度第1回朝霞市障害者プラン推進委員会を終了させていただきます。皆様、どうもありがとうございました。御苦労様でした。